



平成 26 年 10 月 24 日

各 位

会社名 株式会社ココカラファイン  
 代表者名 代表取締役社長 塚本 厚志  
 (コード番号 3098 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員総務本部 IR・広報部長 森 俊一  
 (TEL 045-548-5937)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 7 月 31 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

|                                   | 売上高            | 営業利益         | 経常利益         | 四半期純利益       | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 前回発表予想(A)                         | 百万円<br>181,000 | 百万円<br>3,000 | 百万円<br>4,200 | 百万円<br>2,100 | 円 銭<br>82.55    |
| 今回修正予想(B)                         | 171,000        | 1,000        | 2,100        | 900          | 35.38           |
| 増減額(B-A)                          | △10,000        | △2,000       | △2,100       | △1,200       |                 |
| 増減率(%)                            | △5.5           | △66.7        | △50.0        | △57.1        |                 |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成26年3月期第2四半期) | 172,234        | 1,861        | 2,917        | 1,123        | 44.18           |

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

|                         | 売上高            | 営業利益         | 経常利益          | 当期純利益        | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|----------------|--------------|---------------|--------------|----------------|
| 前回発表予想(A)               | 百万円<br>362,000 | 百万円<br>8,000 | 百万円<br>10,300 | 百万円<br>4,700 | 円 銭<br>184.76  |
| 今回修正予想(B)               | 344,000        | 4,900        | 7,100         | 2,900        | 114.00         |
| 増減額(B-A)                | △18,000        | △3,100       | △3,200        | △1,800       |                |
| 増減率(%)                  | △5.0           | △38.8        | △31.1         | △38.3        |                |
| (ご参考)前期実績<br>(平成26年3月期) | 349,337        | 7,438        | 9,495         | 3,598        | 141.46         |

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、西日本を中心とする台風・大雨等の天候不順による消費低下、冷夏による季節商材の低迷、消費税増税前特需の反動減の長期化など外部影響が業績を圧迫いたしました。また物流効率化施策の一部遅延や物流コスト増もあり、売上・利益ともに予想を下回る見込みとなりました。通期業績につきましては、第3四半期以降に予想される外部環境等を考慮した結果、当初予想を下方修正いたしました。

当社グループは、前期に子会社統合を行い、ドラッグストア事業・調剤事業におけるあらゆる店舗運営システムを統一し、一括の運営体制へと抜本的な改革を行いました。当期につきましては、当改革に基づく組織変更によりドラッグストア運営の地域密着化推進、店舗運営の効率化推進、店舗区分ごとの最適フォーマットの創造など、引き続き店舗運営体制を強化し、お客様に、より支持される店舗づくりを進め、更なる経営改革の推進を行ってまいります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

以 上